

宇野亞喜良 横尾忠則
幻の絵本 復刻！

『海の小娘』

2024年
5月末
配本予定



1962年に刊行された宇野亞喜良と横尾忠則の
コラボレーション絵本の復刻版。日本デザイン
センターで同時期に仕事をしていた若き二人
は、絵本を企画。同社の先輩コピーライターの
梶祐輔に文章を依頼しました。

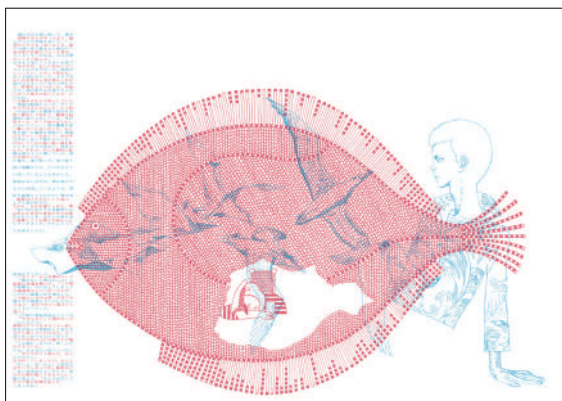
外国の港町の祭りの日、白いヨットに乗って現
れた少女と出会った物語は、赤と黒で印刷され
た横尾の絵から始まり、本の中央に近づくにつ
れ、青で印刷された宇野の絵と重なり、やがて
青と黒の宇野の絵で終わる。赤、青のカラーセ
ロファンを重ねることで、どちらかの絵と文字
が消え、一方が浮かび上がる。多重な物語が実
験的なデザインで表された。

古書価格が高騰しており、もはや入手困難に
なっていた本書をできるかぎりオリジナルに近
い形で再現した。

判型：A4変形 / 36ページ

仕様：上製本 / 青と赤のセロファン、解説シート付

価格：4500円+税 発行：888 ブックス



左のページに赤セロファンを被せて、
横尾の赤インクの絵が消えた状態



梶祐輔 (かじ・ゆうすけ) / 1931-2009

コピーライター。大阪府生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒
業。電通を経て、1960年日本デザインセンター創立に参加。
約40年間にわたり、第一線の広告クリエイターとして、ア
サヒビール、野村証券、トヨタ自動車などのコピーライティ
ングや、国鉄民営化に伴うJRマークのCIディレクションな
どを手がけた。
日本デザインセンター最高顧問。東京コピーライターズク
ラブ会員、東京アートディレクターズクラブ会員、日本広告学
会監事。後進の教育にも力を注ぎ、朝日広告賞審査員、毎日
広告デザイン賞評議員、日経広告賞審査委員などを務めた。

宇野亞喜良 (うの・あきら) / 1934-

イラストレーター、アートディレクター。エッセイ、舞台美術、
キュレーションも手がける。名古屋生まれ。寺山修司の「天
井棧敷」ポスターなど日本グラフィック界のカリスマ的存在
であり、ノスタルジックで絢爛華麗な作品を生み出す。写実
的なポートレートや時代小説の挿絵で見せる躍動感あるタッ
チなど表現の幅は広く、近年は少女モチーフの人気が高い。
絵本に『あのこと』(今江祥智/文)、作品集に『宇野亞喜良ク
ロニクル』など。絵本、イラストレーション分野の受賞のほか、
1999年紫綬褒章、2010年旭日小綬章、2015年読売演劇
大賞選考委員特別賞など。

横尾忠則 (よこお・ただのり) / 1936-

美術家。兵庫県生まれ。1972年にニューヨーク近代美術館
で個展。パリ、ヴェネツィア、サンパウロなど各国のピエン
ナーレに出品し世界的に活躍。アムステルダムのステデリッ
ク美術館、パリのカルティエ財団現代美術館、東京都現代美
術館、東京国立博物館など国内外の美術館で個展を開催。
著書に小説『ぶるうらんど』(泉鏡花文学賞)、『言葉を離れる』
(講談社エッセイ賞)、小説『原郷の森』ほか多数。2012年
神戸に横尾忠則現代美術館、2013年香川県に豊島横尾館開
館。2011年旭日小綬章、朝日賞、2015年高松宮殿下記念
世界文化賞、2023年日本芸術院会員、文化功労者。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX:03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com

tel: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com

書店印 (番線印)	新刊 888 (ハチミツ) ブックス		mail: 888books.art@gmail.com
			返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
ご注文数	冊	海の小娘	宇野亞喜良/横尾忠則/梶祐輔
ご担当: 様		価格: 4,500円+税	ISBN978-4-908439-26-1 C0070

既刊：宇野亞喜良『恋の迷宮』発売中 ISBN978-4-908439-10-0 C0071